



ほのぼの宮内新聞

〒944-0097 新潟県妙高市大字宮内92-3

TEL 0255-72-7007

FAX 0255-72-7017

有線 3-3467

URL <http://www.araikeinanfukushikai.or.jp>

第5号 平成24年1月10日 発行

基本理念



- ④ みんなが笑顔で生き活きと
- ④ りがい生きがいのある生活を支え
- ④ ちのように安心してくつろぐ事ができる
- ④ 域に愛される事業所を目指します

新年の挨拶



新年明けましておめでとうございます。法人2つ目の小規模多機能型居宅介護事業所として4月21日より事業を開始しました。通いや泊り、訪問といった機能が1つになってご利用者ご家族を支える、なじみの関係を築いていく支援であるという事を職員全体が、この9ヶ月の中で学んで実践してきました。ご家族の協力を得ながら、大きな事故やトラブルなく事業を実施できた事は一重に、皆様の協力があつた賜物であると思っております。来年度は、更に1歩飛躍し「ほのぼの宮内」に来ていただいて本当に良かったと思つて頂けるように個別ケアの充実を図り、事業所としてレベルアップに努めていきたいと思つています。頼りになる明るく楽しい事業所を目指してまいりますので、今年度も宜しくお願いいたします。

課長 古川 光枝

小規模多機能とは?

似ているようで違う小規模多機能型居宅介護サービス

今回は小規模多機能が通常のデイサービス、ショートステイ、ホームヘルプと比べてどこが違うかを見ていきます。

「通い」

- ・一人一人に合わせて時間も曜日もオーダーメイド
- ・必要な事、必要な時間に利用
- ・緊急時にも臨機応変に対応

「泊り」

- ・本当に必要な時には利用できる
- ・通い慣れた場所で宿泊可能
- ・顔馴染みの職員・利用者と一緒に
- ・突然の泊りに対応

「訪問」

- ・一人一人回数も時間も内容も異なり、必要な時に必要なサービスが受けられる
- ・緊急時にも柔軟に対応

「デイサービス(通所)」

- ・施設の利用時間や予め決まっているプログラムに合わせて
- ・みんなと同じ一日の過ごし方
- ・流れが一つのパッケージである

「ショートステイ(短期入所)」

- ・事前に予約が必要
- ・利用したい日が空いていないと他の施設への変更が必要
- ・本人の状況変化に対応しにくい

「ホームヘルプ(訪問介護)」

- ・30分未満や1時間などサービスの枠に合わせた利用時間
- ・ケアマネが決めた既定のサービス枠に合わせた支援

日常の様子



こちらは『おたや』にてお焼香をしてお参りされている所です。熱心にお参りをされていますね。



レクリエーションの一場面です。うまくバランスを取りながらボールを挟んでおられますね。



みなさん昔を思い出しながらのあやとりです。一度手に持ってしまえば説明は要りません。昔の経験を基にお互いに教えたり教えられたりしながらあやとりをされていました。



時にはご利用者の隣に座って話に耳を傾けています。ケアの本質でありその時間を大切にしていきたいです。



クリスマスコンサートの一場面です。『岸壁の母』の歌では昔を思い出し、涙を見せるご利用者さんが多数おられました。



焼き芋大会の一場面です。コンロの前で温まりながら「早く焼けないかな(〇〇)」と楽しみな様子ですね。



みんなで協力しながらクリスマスケーキ作りをしました。みんなで作ったクリスマスケーキはとっても美味しかったですよ。



1月・2月の予定

1月

七草粥
鏡開き
鍋会食



2月

節分
チョコレートケーキ作り



編集後記

おかげさまで今回で5回目の広報誌発行となりました。これまでの3~5号で小規模多機能について『大まかな概要』『金額や人数などの具体的な数字』『他のサービスとの違い』をテーマに紹介してきましたが、如何でしたでしょうか。ご不明な点などがございましたらお気軽にお問合せ下さい。本年は『辰年』になりますが、みなさまにとって飛躍の年でありましようお祈り申し上げます。

担当:小島